

12月1日は「世界エイズデー」

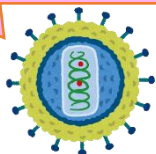


◆令和6年度 キャンペーンテーマ◆

「U=U 知ることから、もう一度。12月1日は世界エイズデー。」

世界的レベルでのエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定したものです。毎年12月1日を中心として、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

エイズってどんな病気？



エイズは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）というウイルスによって引き起こされる感染症です。HIVに感染すると、からだの免疫力が低下してしまい、健康な時に体の中に入っても病気を起こさない病原体に感染し、様々な症状が出ます。

エイズの感染経路 (どのようにかかるか)



母子感染

妊娠中や出産時などで、胎児や赤ちゃんに感染させてしまいます。



性的接触

性行為による感染が最も多いです。



血液感染

HIVが存在する血液の輸血や、注射器の共用などにより感染します。

HIVの感染力は弱く、日常生活においては性行為以外でうつることはありません。以下のようなことではうつりません。

- お風呂やプール
- せき、くしゃみ、汗、涙
- ノミや蚊にさされる
- 洋式トイレの便座に座る
- 電車のすり革を触る
- 飲み物を回し飲みする
- 同じ皿の料理を食べる
- 握手をする
- 軽いキスをする
- 同じ職場や学校で生活をする

予防や早期発見のためにできること

配布したパンフレットを確認してください！



- 最も多い感染経路である性行為の場合、感染を防ぐためには、必ずコンドームを使用すること、また、相手に使用してもらうことが大切です。
- 現在は医療の進歩によって様々な治療薬が開発されています。薬を飲み続けるなど適切な治療を継続することで、普通の生活を送ることができます。早期発見、早期治療のためにも **HIV 検査** が大切です。

※HIV 検査は、保健所などで無料・匿名で受けることができます。